

都道府県教育委員会殿
 市区町村教育委員会殿
 国・公・私立小学校長殿
 国・公・私立中学校長殿
 国・公・私立高等学校長殿

全国歴史教育研究協議会会長 池口 康夫
 全国歴史教育研究協議会
 第50回研究大会委員長 勝部 純明

全国歴史教育研究協議会 第50回研究大会（東京大会）のご案内

陽春の候、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より当研究協議会のために、格別のご高配・ご支援を賜りまして厚く感謝申し上げます。

さて、全国歴史教育研究協議会では「新たな歴史教育の創造をめざして - 国際社会に主体的に生きる資質をどう培うか - 」を大会テーマとして、第50回研究大会記念大会を慶應義塾大学三田キャンパスで開催することになりました。

教育に対する国民の関心は依然として高く、明日を担う児童・生徒が歴史に対する興味・関心を高め、自ら意欲的に学び、豊かな歴史的思考力を培う教育実践が求められています。本大会ではさまざまな実践報告とシンポジウムを通して、全国からご参加の先生方とともに、新たな歴史教育の創造を目指したいと存じます。

つきましては、一人でも多くの先生方のご参加をいただき充実した大会となりますよう、公務多端の折から誠に恐縮ではございますが、貴管下関係教職員の大会参加につきまして特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。なお、本案内状を貴校の分校・定時制・通信制課程等の教職員の方々にもお知らせいただければ幸甚に存じます。

記

1. 期 日 平成21年7月29日（水）～7月31日（金） 31日は史跡見学会
2. 会 場 慶應義塾大学三田キャンパス 1号館（東京都港区三田2-15-45）
 下記、右図の の建物になります。
3. 主 催 全国歴史教育研究協議会
 東京都歴史教育研究会
4. 共 催 慶應義塾大学文学部東洋史研究室
5. 協 賛 東京都小学校社会科研究会
 東京都中学校社会科教育研究会
6. 後 援 東京都教育委員会（申請中）

最寄駅

JR山手線 田町駅 三田口 徒歩8分
 都営三田線 三田駅 A8またはA10出口 徒歩7分
 都営浅草線 三田駅 A3出口 徒歩7分



基本テ - マ 「新たな歴史教育の創造をめざして - 国際社会に主体的に生きる自覚と資質をどう培うか - 」

大会日程・会場

日 程		9:00	9:30	11:00	13:00	17:00	17:30		
7月29日(水)	受付	総 会	昼食・大学見学	分科会(第1～第5)		移動	懇親会		
日 程		8:30	9:00	11:30	12:30	14:15	14:30	16:00	16:30
7月30日(木)	受付	全 体 会 (シンポジウム)		昼食	特別分科会	休憩	記念講演	閉会	史跡見学案内
7月31日(金)	史跡見学	Aコース 東京の近代建築めぐり - コンドルと4人の弟子たち -							
		Bコース 常総の史跡見学							
		Cコース 世界の紙と印刷の歴史を訪ねて							

大会会場 慶應義塾大学三田キャンパス(東京都港区三田2-15-45)

その他 お車でのご来場はできません。

総会(7月29日(水) 9時30分～11時)

第1分科会～第5分科会(7月29日 13時～17時)

第1分科会

テ - マ 小・中・高「様々な資料を活用して歴史的な見方・考え方をどう育てるか」

(小学校) 多胡 清一(東京都足立区立千寿双葉小学校主任教諭)

若林 廣美(東京都台東区立石浜小学校主任教諭)

「児童に時代や人物の印象を持たせる学習指導の工夫」

(中学校) 杉浦 元一(東京都杉並区立和田中学校主任教諭)

「生徒の学習意欲を喚起する授業作り」

(高校) 吉野 領剛(東京都立町田高等学校教諭)

「資料活用の工夫 - 生徒の多様なニーズにどう応えるか - 」

第2分科会(日本史) 「様々な資料を活用して生徒が主体的に考察を進める主題学習の展開」

提案1 渡邊 泰伸(前私立仙台育英学園高等学校教諭)

「歌枕で知られる宮城野原に位置する仙台育英学園高等学校の立地を生かした地域学習

- 学校設定教科・地域学習講座の実践事例 - 」

2 中川 啓司(徳島県立辻高等学校教諭)

「秩父事件 - 人権教育の視点から - 」

3 松井吉昭(東京都立向丘高等学校主幹教諭)

「絵画資料から読み解く安土・桃山期(中世末)の文化」

第3分科会(日本史) 「資料を活用して世界の中の日本の視点を生かした近現代史学習の進め方」

提案1 石井 裕 (茨城県立石岡第一高等学校教諭)

「『世界の中の日本』の視点を育成する近現代史の学習指導
- 第3学年『日本史B』における『四大公害訴訟』の学習指導を通じて - 」

2 矢野 慎一 (神奈川県立柏陽高等学校教諭)

「『有栖川宮記念厚生資金』の教材化」

3 河合 敦 (東京都立白鷗高等学校主任教諭)

「農民兵士たちはいかに日露戦争を戦ったか - 地域資料から読み解く日露戦争の実態 - 」

第4分科会(世界史) 「資料を活用して世界史の大きな枠組みと流れを深めるには」

提案1 棚沢 文貴 (千葉県立国分高等学校教諭)

「農耕民を圧倒せよ - 遊牧社会の成立から遊牧国家の誕生まで - 」

2 塚原 直人 (東京都立青山高等学校教諭)

「コインから読み解くアジアの植民地化・半植民地化 - 単元を通してのテーマ学習の試み - 」

3 高木 潤 (岡山県立矢掛高等学校教諭)

「『世界遺産』で見る世界史 - 歴史的道標としての『世界遺産』」

第5分科会(世界史) 「現代世界と人類の諸課題を追究する世界史Aの学習」

提案1 大森 淳子 (栃木県立真岡高等学校教諭)

「歴史的事象について、絵画資料の読み解きを通して考察させる授業」

2 高橋 徹 (山形県立山形南高等学校教諭)

「常設国際司法裁判所長 安達峰一郎 - 郷土史から世界史へ - 」

3 西浜 吉晴 (神奈川県立大和高等学校総括教諭)

「世界史Aで戦後史をどのように扱うか」

全体会(シンポジウム) (7月30日(木) 9時~11時30分)

「新学習指導要領の考え方 - これからの歴史教育の在り方について - 」

・パネリスト

(文部科学省) 中尾 敏朗 (文部科学省教科調査官)

(日本史) 土屋 武志 (愛知教育大学教授)

(世界史) 田尻 信壹 (富山大学教授)

・高校現場から

(日本史) 宮部 精一 (東京都立新宿高等学校教諭)

(世界史) 小林 克則 (専修大学講師) (前神奈川県立厚木商業高等学校教諭)

・コーディネーター 川瀬 徹 (東京都立府中高等学校副校長)

特別分科会(7月30日(木)12時30分~14時15分)

慶應義塾大学教授 坂本 勉

東京大学教授 羽田 正

「日中戦争とイスラーム - 日中戦争期における日本のイスラーム認識を中心として - 」

記念講演(7月30日(木) 14時30分～16時)

「グローバル時代の歴史教育について」 学習院大学学長 福井 憲彦 先生

懇親会(7月29日(水) 17時30分～19時30分)

会 場 東京グランドホテル

費 用 5,000円

史跡見学(7月31日(金)) (1日、日帰りコ-ス、貸切りバス使用)

費用 いずれのコースも8,000円

(詳細については別紙「史跡見学のご案内」をご覧ください)

大会参加申し込み要領

- 1 大会費用 5,000円(内訳 参加費3000円・資料代2000円)
- 2 懇親会費 5,000円(希望者のみ)
- 3 史跡見学費 8,000円(詳細は別紙参照[希望者のみ])
- 4 宿 舎 手配をご希望の方には(株)東武トラベル教育旅行支店が斡旋いたします(別紙参照)
- 5 申し込み方法
 - (1)参加費は同封の振替用紙(ゆうちょ銀行の振込用紙)でお振込下さい。
その際、誠に恐縮ですが、振り込み手数料をご負担願います。振込用紙の大会参加申し込み欄は、参加者名簿の原本となりますので、正確にご記入下さい。参加分科会のご記入もお忘れなようご注意ください。
 - (2)懇親会、史跡見学に参加ご希望の方、および宿泊ご希望の方は、同封の「宿泊・懇親会・史跡見学の御案内」をお読みになり、(株)東武トラベル東京教育旅行支店へお申し込み手続きを行って下さい。
 - (3)大会費用の領収書は大会当日にお渡しいたします。領収書の宛名は、ご自分でご記入ください。
 - (4)払い込まれた大会費用は不参加の場合でも原則としてお返しいたしませんので、予めご了解下さい。
 - (5)電話でのお申し込みには応じかねますので、ご遠慮下さい。
 - (6)準備の都合上、参加申し込みの締め切りは、7月10日(金)とさせていただきます。
 - (7)大会に参加できない方は、年会費(2000円)の納入にご協力下さい。年会費納入の方には『全歴研研究紀要』を送付いたします。年会費の納入には下記のゆうちょ銀行の振替口座をご利用下さい(事務局へご連絡いただければ、振込用紙を送付します)。

00170-8-0762985 全国歴史教育研究協議会

6 事務局・問い合わせ先

全歴研第50回研究大会(東京大会)事務局

〒166-0016 東京都杉並区成田西2-6-18

東京都立豊多摩高等学校 主幹教諭・中根利和

TEL 03-3393-1331

FAX 03-3398-3746